

# しんめい



## 一人一人が力を合わせて たのしい学校 地域から愛される学校に 信頼[しんらい] 名人[めいじん] 明るいあいさつ あふれる笑顔

桜の花が舞う中、平成28年度のスタートです。子どもたちは新年度への希望と決意を胸に、元気に登校してきました。

今年の『しんめい』語呂合わせは、「しんらい」と「めいじん」にしました。信頼〈みんなから信頼される人になろう〉、名人〈得意なことを作ろう〉です。神明小学校が、『たのしい学校、地域の人から愛される学校』になるためには、一人一人がみんなから信頼される人になることが必要です。得意なことが一つでもできると自信がつか

ま。家族や先生、友達の見る目が変わります。それが信頼につながります。漢字・計算・縄跳び・リコーダー・剣玉……。何でも結構です。全員が「〇〇名人」になることが目標です。

また、キーワードは去年と同じ「笑顔」と「あいさつ」です。昨年夏に始めた『あいさつひろめ隊』の活動で、年度末には、何人もの地域の方から「あいさつがきちんとできる子が増えましたね」というおほめの言葉がいただけました。今年も指導の重点として取り組んで参ります。ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

昨年度末からは「この町大好き大作戦」も展開しています。「ふわふわ言葉大作戦」はもちろん継続中です。学力向上、いじめゼロ、体力づくり……。乗り越えなければならない課題はたくさんありますが、さらなる『レベルアップ』を果たし、たのしい神明小学校、地域から愛される神明小学校を目指します。



私たち神明小学校教職員は、『チーム神明』として、236名の子どもたちとともに、たのしい学校、地域から愛され、信頼される学校をつくって参ります。

また、桜木中学校との連携をより緊密にし、昨年度と同じように外国語と体育の指導に桜木中の教諭が関わります。さらに、上学年を中心に教科担任制の範囲を広げ、複数の目で、広い視野、異なった視点から児童の実態を把握し、学力・体力の向上に努めます。

子どもたちの健全育成には家庭・学校・地域が三位一体となった相互補完が不可欠です。昨年度にも増して、温かいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



桜 開花直後 3月28日撮影

